

# 防犯研修を行いました。

## 令和5年8月25日（金） 全体研修

平野警察署生活安全課より講師をお招きし、さすまたの使い方や実際に不審者が来た時の対応について教えていただきました。

まずはさすまたの使い方について、基本的に不審者と対峙する際には、1対1でなく複数人で、大きな声で注意を引きながら対応するのが良いことを教えていただきました。また、目と膝裏を狙って体勢を崩した後は、持っている刃物から手を離すように、さすまた等でたたき落としたり、警察官が来るまで犯人を取り押さえておく方法を教えていただいたりもしました。



次に、本校の危機管理マニュアルの確認をしてから、学校にある防犯グッズ(さすまた、防御棒、防御盾、ネットランチャー、カラーボール、防犯ブザー)とその使い方についての説明が、本校生活指導部の教員よりありました。



最後に、不審者が学校に入ってきたことを想定した訓練を2回行いました。教職員は、実際の授業時を想定した配置につき、不審者がどこから入ってくるかはわからない状況の下、訓練をしました。訓練の様子は、タブレット端末で撮影し、1回目の訓練の後に集まって動画を視聴し、警察署の方からアドバイスを受けました。不審者が校内に入ってきた際には、できるだけその場に留め、犯人を歩き回らせないことが重要だということをご指摘いただきました。その後、2回目の訓練を行いました。2回目の訓練後も撮影した動画を視聴し、1回目よりも適切な対応ができたと言っていたことができました。

保護者の方や福祉施設の方等、様々な方が来られる機会の多い本校で、子どもたちが安全に過ごすためには、常に危機感を持つ必要があることを改めて感じる研修となりました。